

2026年度 FISU（世界大学選手権）派遣延期（日程変更）に伴う選考について

FISU（世界大学選手権）について、当初2026年4月に開催が予定されていたが、中東情勢等の影響により大会が延期となり、新たな開催日程が発表された。これに伴い、延期後の大会派遣について以下の方針に基づき選考及び派遣体制の再調整を行う。

大会名：FISU（世界大学選手権）
大会日程：2026年10月28日～29日
開催場所：エジプト（シャルム・エル・シェイク）

本方針は、2025年8月に公表した「2026年度 FISU 大学世界選手権への派遣について」を、大会延期に伴い変更及び補充するものである。本方針に定めのない事項については、原則として同要綱を適用する。ただし、本方針と同要綱の内容が抵触する場合は、本方針を優先する。

1. 基本方針

- ・今回の選考は、新たな大会を対象とする新規選考ではなく、当初2026年4月に開催予定であった同一大会の延期に伴う、参加意思の再確認及び派遣体制の再調整として取り扱う。
- ・延期前に派遣予定選手として選考され、派遣手続が進められていた選手については、原則としてその選考結果を維持する。
- ・追加選考を行う場合は、個人種目の出場枠又はリレー種目の編成上必要となる枠について行うものとし、延期前に選考された派遣予定選手との記録による再比較又は入替えを目的とするものではない。
ただし、最終的な出場種目及びリレー編成については、選手団全体の構成及び大会のエントリー条件等を踏まえ、別途決定する。

2. 参加意思確認の対象者

以下の選手を対象として、延期後大会への参加意思確認を行う。

- ・2026年4月開催時点において派遣予定であり、派遣手続が進められていた選手対象選手に対しては、当連盟から参加意思確認を行う。

3. 延期前に辞退した選手の取扱い

2026年4月開催予定時の選考及び追加選考の過程において、既に辞退の意思を示した選手については、その辞退を前提として、個人種目及びリレー種目の選考、選手構成の調整並びに派遣手続を進めている。

このため、選考手続の安定性及び既に選考された選手との公平性を考慮し、延期前に辞退の意思を示した選手については、今回の延期後大会に関する参加意思確認の対象には含まない。

ただし、追加選考を行う場合において、当該選手が選考対象となり得る事情を有すると選考委員会が判断した場合は、追加選考の対象となることを妨げない。

4. 追加選考について

- ・延期前に派遣予定であった選手の参加意思確認の結果、個人種目の出場枠又はリレー種目の編成上必要となる枠が生じた場合は、選考委員会において判断する。
- ・追加選考を行う場合は、延期後の大会日程を踏まえ、直近の主要公式大会である2026年5月開催の日本選手権の結果を用いて選考を行う。
- ・追加選考における選考記録基準については、2026年2月発表の「2026年度国際大会派遣について」に定める大学生派遣記録を用いるものとする。
なお、上記の選考記録基準は、延期後大会における追加選考に限って適用するものであり、延期前に既に選考された派遣予定選手の選考資格を改めて見直すものではない。
- ・追加選考の対象には、2026年4月開催予定時に辞退の意思を示した選手であっても、2026年5月開催の日本選手権に出場し、競技活動を継続していると認められる選手を含めることができる。

5. 2026年4月入学者の取扱い

2025年8月公表の「2026年度FISU大学世界選手権への派遣について」においては、派遣大会へのエントリー時期の都合により、2026年4月入学予定者を選考対象外としていた。今般、大会日程が2026年10月に延期されたことにより、当初のエントリー時期に関する事情が変更されたため、所定の選考資格を満たす2026年4月入学者についても、追加選考を行う場合の選考対象に含める。

6. その他

本方針に定めのない事項又は個別の判断が必要となる事項については、選考委員会において協議の上、決定する。

以上